

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【公表番号】特表2007-522596(P2007-522596A)

【公表日】平成19年8月9日(2007.8.9)

【年通号数】公開・登録公報2007-030

【出願番号】特願2006-552040(P2006-552040)

【国際特許分類】

G 1 1 B 27/34 (2006.01)

G 1 1 B 20/12 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

H 0 4 N 5/93 (2006.01)

H 0 4 N 5/92 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 27/34 P

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

H 0 4 N 5/93 Z

H 0 4 N 5/92 C

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月28日(2007.11.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

テキスト・サブタイトルのスタイル情報を管理するデータ構造を格納する記録媒体において、

少なくとも 1 つのテキスト・サブタイトル・ストリームを格納するデータ領域を含み、

前記テキスト・サブタイトル・ストリームは、少なくとも 1 つのテキスト領域に適用される領域スタイルを定義するスタイル・セグメントを含み、

前記スタイル・セグメントは、各領域スタイルのユーザ制御スタイルのうちの少なくとも 1 つのセットを定義し、

ユーザ制御スタイルの各セットは、選択可能であり、対応する領域スタイルにより指定される領域プレゼンテーション・プロパティのうちの少なくとも 1 つを変更するように構成されたことを特徴とする記録媒体。

【請求項 2】

前記スタイル・セグメントは、前記領域スタイルのセットの数を示すデータフィールドを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の記録媒体。

【請求項 3】

前記領域スタイルの数は、60 以下であることを特徴とする請求項 2 に記載の記録媒体。

【請求項 4】

前記スタイル・セグメントは、各領域スタイルの前記スタイル・セグメントに定義された前記ユーザ制御スタイルのセットの数を示すデータフィールドを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の記録媒体。

【請求項 5】

各領域スタイルに対して定義された前記ユーザ制御スタイルのセットの数は、25個以下であることを特徴とする請求項4に記載の記録媒体。

【請求項 6】

ユーザ制御スタイルの各セットは、前記対応する領域スタイルにより指定された領域プレゼンテーション・プロパティのうちの少なくとも1つにおける変更方向及び変更量を指定することを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項 7】

前記領域プレゼンテーション・プロパティは、領域の水平位置、領域の垂直位置、テキストの水平位置、テキストの垂直位置、ラインスペース及びフォントサイズのうちの少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項 8】

各ユーザ制御スタイルは、前記対応する領域スタイルにより指定される、領域の水平位置、領域の垂直位置、テキストの水平位置、テキストの垂直位置、ラインスペース及びフォントサイズのうちの少なくとも1つにおける変更方向及び変更量を指定することを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項 9】

前記スタイル・セグメントは、前記スタイル・セグメントに定義された前記領域スタイルのセットと、プレーヤ・スタイルの独自のセットの生成をプレーヤに許可するか否かを示すプレーヤ・スタイル・フラグを含むことを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項 10】

テキスト・サブタイトルのスタイル情報を管理するデータ構造を格納する記録媒体において、

少なくとも1つのテキスト・サブタイトル・ストリームを格納するデータ領域を含み、

各テキスト・サブタイトル・ストリームは、領域スタイルを定義するスタイル・セグメントと、少なくとも1つのプレゼンテーション・セグメントを含み、

各プレゼンテーション・セグメントは、少なくとも1つのテキスト領域を含み、前記領域スタイルのうちの少なくとも1つに関連付けられ、

前記スタイル・セグメントは、各領域スタイルのユーザ制御スタイル・セットのうちの少なくとも1つをさらに定義し、

ユーザ制御スタイルの各セットは、選択可能であり、対応する領域スタイルにより指定される領域プレゼンテーション・プロパティのうちの少なくとも1つを変更するように構成されたことを特徴とする記録媒体。

【請求項 11】

記録媒体内に記録されたテキスト・サブタイトル・ストリームをデコードする方法において、

前記テキスト・サブタイトル・ストリームをサブタイトル・ローディング・バッファにロードするステップであって、

前記テキスト・サブタイトル・ストリームは、領域スタイルを定義するスタイル・セグメントと、少なくとも1つのプレゼンテーション・セグメントを含み、

各プレゼンテーション・セグメントは、少なくとも1つの領域を含み、前記領域スタイルのうちの少なくとも1つに関連付けられ、

前記スタイル・セグメントは、各領域スタイルのユーザ制御スタイルのセットのうちの少なくとも1つをさらに定義し、

ユーザ制御スタイルの各セットは、選択可能であり、対応する領域スタイルによって指定される少なくとも1つの領域プレゼンテーション・プロパティを変更するように構成された、ステップと、

前記関連付けられた領域スタイルと前記ユーザ制御スタイルのセットの1つを用いて各プレゼンテーション・セグメントをデコードするステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 12】

前記各ユーザ制御スタイルは、前記対応する領域スタイルにより指定される領域プレゼンテーション・プロパティのうちの少なくとも1つにおける変更方向及び変更量を指定することを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項 13】

前記領域プレゼンテーション・プロパティは、領域の水平位置、領域の垂直位置、テキストの水平位置、テキストの垂直位置、ラインスペース及びフォントサイズのうちの少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項 14】

前記各ユーザ制御スタイルは、前記対応する領域スタイルにより指定される、領域の水平位置、領域の垂直位置、テキストの水平位置、テキストの垂直位置、ラインスペース及びフォントサイズのうちの少なくとも1つにおける変更方向及び変更量を指定することを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項 15】

前記スタイル・セグメントは、前記領域スタイルの数を示すデータフィールドを含むことを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項 16】

前記領域スタイルの数は、60以下であることを特徴とする請求項15に記載の方法。

【請求項 17】

前記スタイル・セグメントは、各領域スタイルの前記スタイル・セグメントで定義された前記ユーザ制御スタイルのセットの数を示すデータフィールドを含むことを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項 18】

各領域スタイルに対して定義された前記ユーザ制御スタイルのセットの数は、25以下であることを特徴とする請求項17に記載の方法。

【請求項 19】

ユーザ制御スタイルの各セットは、前記対応する領域スタイルによって指定される領域プレゼンテーション・プロパティのうちの少なくとも1つにおける変更方向及び変更量を指定することを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項 20】

前記領域プレゼンテーション・プロパティは、領域の水平位置、領域の垂直位置、テキストの水平位置、テキストの垂直位置、ラインスペース及びフォントサイズのうちの少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項 21】

前記各ユーザ制御スタイルは、前記対応する領域スタイルにより指定される、領域の水平位置、領域の垂直位置、テキストの水平位置、テキストの垂直位置、ラインスペース及びフォントサイズのうちの少なくとも1つにおける変更方向及び変更量を指定することを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項 22】

前記スタイル・セグメントは、前記スタイル・セグメントに定義された前記領域スタイルのセットと、プレーヤ・スタイルの独自のセットの生成をプレーヤに許可するか否かを示すプレーヤ・スタイル・フラグを含むことを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項 23】

外部ソースから前記テキスト・サブタイトル・ストリームを受け取るステップをさらに含むことを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項 24】

外部ソース又は前記記録媒体から得られる前記テキスト・サブタイトル・ストリームを選択するステップをさらに含むことを特徴とする請求項11に記載の方法。

【請求項 25】

記録媒体に記録されたテキスト・サブタイトル・ストリームをデコードする装置におい

て、

前記テキスト・サブタイトル・ストリームをサブタイトル・プレローディング・バッファにロードするように構成されたサブタイトル・ローディング・バッファであって、

前記ロードされたテキスト・サブタイトル・ストリームは、領域スタイルを定義するスタイル・セグメントと、少なくとも1つのプレゼンテーション・セグメントを含み、

各プレゼンテーション・セグメントは、少なくとも1つの領域を含み、前記領域スタイルのうちの少なくとも1つに関連付けられ、

前記スタイル・セグメントは、各領域スタイルのユーザ制御スタイルのセットのうちの少なくとも1つをさらに定義し、

ユーザ制御スタイルの各セットは、選択可能であり、対応する領域スタイルによって指定された領域プレゼンテーション・プロパティのうちの少なくとも1つを変更するように構成された、サブタイトル・ローディング・バッファと、

前記関連付けられた領域スタイルと、前記ユーザ制御スタイルの1つを用いて、各プレゼンテーション・セグメントをデコードするように構成されたテキスト・サブタイトル・デコーダと

を備えることを特徴とする装置。

【請求項26】

前記スタイル・セグメントは、前記領域スタイルの数を示すデータフィールドを含むことを特徴とする請求項25に記載の装置。

【請求項27】

前記領域スタイルの数は、60以下であることを特徴とする請求項26に記載の装置。

【請求項28】

前記スタイル・セグメントは、各領域スタイルの前記スタイル・セグメントで定義された前記ユーザ制御スタイルのセットの数を示すデータフィールドを含むことを特徴とする請求項25に記載の装置。

【請求項29】

各領域スタイルに対して定義された前記ユーザ制御スタイルのセットの数は、25以下であることを特徴とする請求項28に記載の装置。

【請求項30】

ユーザ制御スタイルの各セットは、前記対応する領域スタイルによって指定される領域プレゼンテーション・プロパティのうちの少なくとも1つにおける変更方向と変更量を指定することを特徴とする請求項25に記載の装置。

【請求項31】

前記領域プレゼンテーション・プロパティは、領域の水平位置、領域の垂直位置、テキストの水平位置、テキストの垂直位置、ラインスペース及びフォントサイズのうちの少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項25に記載の装置。

【請求項32】

前記各ユーザ制御スタイルは、前記対応する領域スタイルにより指定される、領域の水平位置、領域の垂直位置、テキストの水平位置、テキストの垂直位置、ラインスペース及びフォントサイズのうちの少なくとも1つにおける変更方向及び変更量を指定することを特徴とする請求項25に記載の装置。

【請求項33】

前記スタイル・セグメントは、前記スタイル・セグメントに定義された前記領域スタイルのセットと、プレーヤ・スタイルの独自のセットの生成をプレーヤに許可するか否かを示すプレーヤ・スタイル・フラグを含むことを特徴とする請求項25に記載の装置。

【請求項34】

外部ソース又は前記記録媒体から得られる前記テキスト・サブタイトル・ストリームを選択するセレクタをさらに備えることを特徴とする請求項25に記載の装置。

【請求項35】

前記外部ソースから前記テキスト・サブタイトル・ストリームを受け取るレシーバをさ

らに備えることを特徴とする請求項 25 に記載の装置。

【請求項 36】

少なくとも 1 つのテキスト・サブタイトル・ストリームを記録する方法において、
少なくとも 1 つの領域に適用される領域スタイルを定義するスタイル・セグメントを含む少なくとも 1 つのテキスト・サブタイトル・ストリームを記録するステップを含み、

前記スタイル・セグメントは、各領域スタイルのユーザ制御スタイルのセットのうちの少なくとも 1 つをさらに定義し、

ユーザ制御スタイルの各セットは、選択可能であり、対応する領域スタイルにより指定される領域プレゼンテーション・プロパティのうちの少なくとも 1 つを変更するように構成されたことを特徴とする方法。

【請求項 37】

各ユーザ制御スタイルは、前記対応する領域スタイルにより指定された領域プレゼンテーション・プロパティのうちの少なくとも 1 つにおける変更方法及び変更量を指定することを特徴とする請求項 36 に記載の方法。

【請求項 38】

前記領域プレゼンテーション・プロパティは、領域の水平位置、領域の垂直位置、テキストの水平位置、テキストの垂直位置、ラインスペース及びフォントサイズのうちの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 36 に記載の方法。

【請求項 39】

各ユーザ制御スタイルは、前記対応する領域スタイルにより指定される、領域の水平位置、領域の垂直位置、テキストの水平位置、テキストの垂直位置、ラインスペース及びフォントサイズのうちの少なくとも 1 つにおける変更方向及び変更量を指定することを特徴とする請求項 36 に記載の方法。

【請求項 40】

前記スタイル・セグメントは、前記領域スタイルの数を示すデータフィールドを含むことを特徴とする請求項 36 に記載の方法。

【請求項 41】

前記領域スタイルの数は、60 以下であることを特徴とする請求項 40 に記載の方法。

【請求項 42】

前記スタイル・セグメントは、各領域スタイルの前記スタイル・セグメントにおいて定義された前記ユーザ制御スタイルのセットの数を示すデータフィールドを含むことを特徴とする請求項 36 に記載の方法。

【請求項 43】

各領域スタイルに対して定義された前記ユーザ制御スタイルのセットの数は、25 以下であることを特徴とする請求項 42 に記載の方法。

【請求項 44】

ユーザ制御スタイルの各セットは、前記対応する領域スタイルにより指定された領域プレゼンテーション・プロパティのうちの少なくとも 1 つにおける変更方向及び変更量を指定することを特徴とする請求項 36 に記載の方法。

【請求項 45】

前記領域プレゼンテーション・プロパティは、領域の水平位置、領域の垂直位置、テキストの水平位置、テキストの垂直位置、ラインスペース及びフォントサイズのうちの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 36 に記載の方法。

【請求項 46】

各ユーザ制御スタイルは、前記対応する領域スタイルにより指定される、領域の水平位置、領域の垂直位置、テキストの水平位置、テキストの垂直位置、ラインスペース及びフォントサイズのうちの少なくとも 1 つにおける変更方向及び変更量を指定することを特徴とする請求項 36 に記載の方法。

【請求項 47】

前記スタイル・セグメントは、前記スタイル・セグメントに定義された前記領域スタイ

ルのセットと、プレーヤ・スタイルの独自のセットの生成をプレーヤに許可するか否かを示すプレーヤ・スタイル・フラグを含むことを特徴とする請求項 36 に記載の方法。

【請求項 48】

外部ソースから前記テキスト・サブタイトル・ストリームを受け取るステップをさらに含むことを特徴とする請求項 36 に記載の方法。

【請求項 49】

外部ソース又は前記記録媒体から得られる前記テキスト・サブタイトル・ストリームを選択するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 36 に記載の方法。

【請求項 50】

少なくとも 1 つのテキスト・サブタイトル・ストリームを格納するデータ領域を含むデータ構造であって、

各テキスト・サブタイトル・ストリームは、少なくとも 1 つのテキスト領域に適用される領域スタイルを定義するスタイル・セグメントを含み、

前記スタイル・セグメントは、各領域スタイルに対してユーザ制御スタイルのセットをさらに定義し、

各ユーザ制御スタイルは、選択可能であり、対応する領域スタイルにより指定された領域プレゼンテーション・プロパティのうちの少なくとも 1 つを変更するように構成されたことを特徴とするデータ構造。

【請求項 51】

コンピュータに、テキスト・サブタイトル・ストリームを再生する処理を実行させるプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体において、

前記テキスト・サブタイトル・ストリームをサブタイトル・ローディング・バッファにロードする手順であって、

前記テキスト・サブタイトル・ストリームは、領域スタイルを定義するスタイル・セグメントと、少なくとも 1 つのプレゼンテーション・セグメントを含み、

各プレゼンテーション・セグメントは、テキストの少なくとも 1 つの領域を含み、前記領域スタイルのセットのうちの少なくとも 1 つに関連付けられ、

前記スタイル・セグメントは、各領域スタイルに対してユーザ制御スタイルのセットをさらに定義し、

各ユーザ制御スタイルは、選択可能であり、対応する領域スタイルによって指定された少なくとも 1 つの領域プレゼンテーション・プロパティを変更するように構成された、手順と、

前記関連付けられた領域スタイルと前記ユーザ制御スタイルのセットのうちの 1 つを用いて各プレゼンテーション・セグメントをデコードする手順と

を実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 52】

コンピュータに、テキスト・サブタイトル・ストリームを再生する処理を実行させるプログラムにおいて、

前記テキスト・サブタイトル・ストリームをサブタイトル・ローディング・バッファにロードする手順であって、

前記テキスト・サブタイトル・ストリームは、領域スタイルを定義するスタイル・セグメントと、少なくとも 1 つのプレゼンテーション・セグメントを含み、

各プレゼンテーション・セグメントは、少なくとも 1 つのテキスト領域を含み、前記領域スタイルのうちの少なくとも 1 つに関連付けられ、

前記スタイル・セグメントは、各領域スタイルに対してユーザ制御スタイルのセットをさらに定義し、

各ユーザ制御スタイルは、選択可能であり、対応する領域スタイルによって指定された少なくとも 1 つの領域プレゼンテーション・プロパティを変更するように構成された、手順と、

前記関連付けられた領域スタイルと前記ユーザ制御スタイルのセットのうちの 1 つを用

いて各プレゼンテーション・セグメントをデコードする手順と
を実行させるためのプログラム。